

USF-105S/105PS 仕様書

1. 概要

USF-105S は、ローコスト、省スペースで自由にシステムを構築できるユニバーサルシステムフレームです。USF モジュールを最大 5 モジュールまで実装できます。
 オプションの USF-105S 用電源ユニット USF-105PS を実装することにより、電源ユニットが二重化構成となり運用時の安全性が向上します。
 USF-105S は、スイッチングハブおよび、ルータ機能を内蔵しているため、高速のネットワーク通信および、柔軟なネットワークシステムを構築することが可能です。

2. 特長

- システムに合わせ、USF モジュールを最大 5 モジュール (基板) まで実装可能
- USF-105S 用電源ユニット USF-105PS を実装することにより、電源二重化 (リダンダント電源) 構成が可能
- モジュールは前面から交換可能。電源ユニットおよび USF フロント モジュールはホットスワップ可能
- アラーム検出 (FAN 停止 / 電源ユニット異常 / 温度異常)、ステータス表示 (電源/FAN/温度) を前面 LED にて表示
- アラーム情報出力として、アラーム情報を背面コネクタから出力可能
- GENLOCK (BB または 3 値シンク) 入力用ループスルー付コネクタ 1 系統装備 (入力されたゲンロック信号は、本機に実装した全ての USF モジュールに供給可能)
- EIA 標準 1U サイズ
- フレームの状態を SNMP 監視可能
- 各モジュールを内蔵のスイッチングハブで高速接続可能
- パソコンの Web 画面から、USF モジュールの状態表示/設定変更可能

3. 仕様

USF-105S

モジュール数	最大 5 枚
ゲンロック入力	BB: 0.429V(p-p) (NTSC)/0.45V(p-p) (PAL) または 3 値シンク: 0.6V(p-p) 1 系統入力 75Ω BNC x 1、ループスルー-BNC x 1 (未使用時は 75Ω で終端してください。)
インターフェース	
Ethernet	100BASE-TX / 1000BASE-T RJ-45 x 1 (LAN 1) 100BASE-TX RJ-45 x 1 (LAN A)
GPI	D-sub 9 ピン メス (インチネジ) x 1
使用温度	0℃~40℃
使用湿度	30%~90%(結露しないこと)
電源電圧	AC100V~240V ±10%、50/60 Hz
消費電力	119VA (AC100-120V 供給 最大出力電流時) 125VA (AC220-240V 供給 最大出力電流時)
最大出力電流	DC +12V 8.3A
外形寸法	444 (W) x 44 (H) x 403 (D) mm
質量	約 5.4 kg (USF-105PS 含まず。)
消耗部品 (常温 24 時間使用時)	電源: 交換時期 5 年 冷却用ファン: 交換時期 6 年

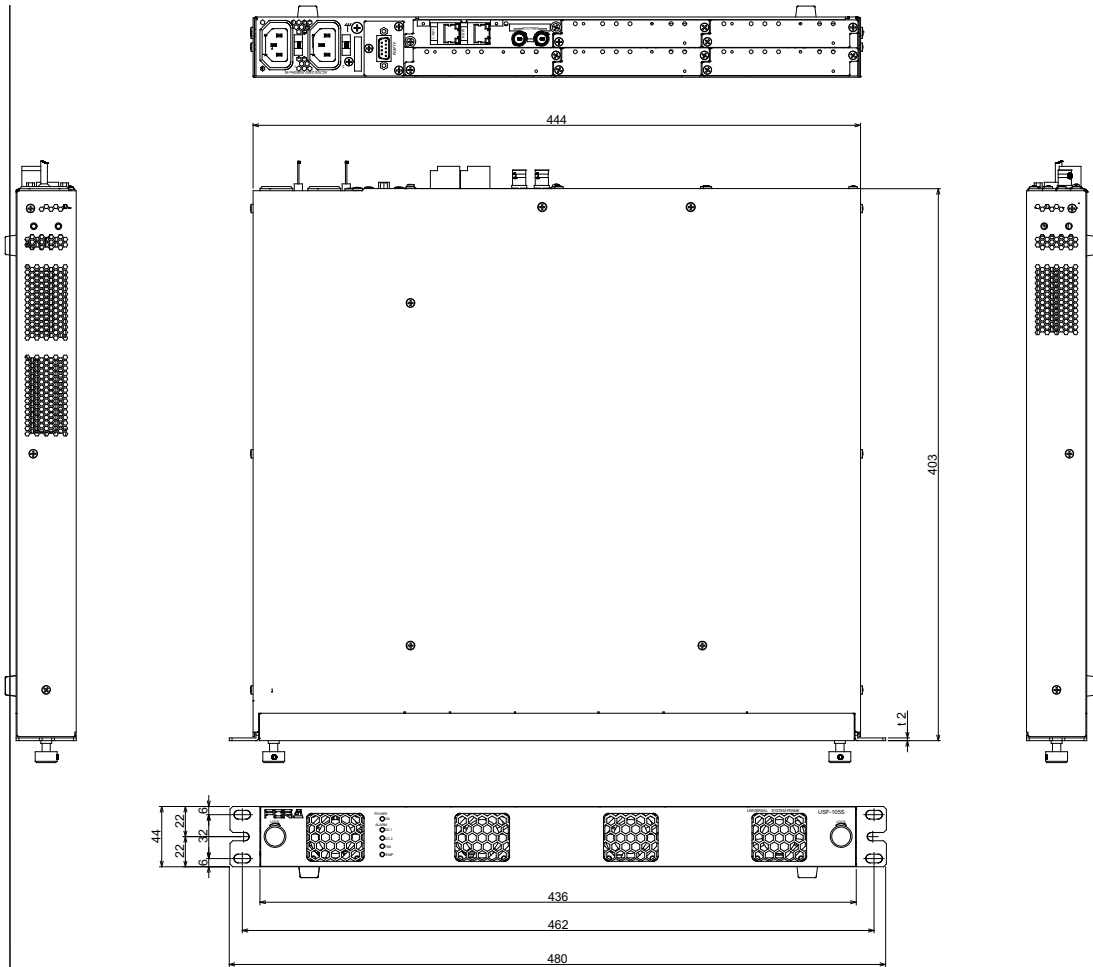
USF-105PS

電源電圧	AC100V~240V 50/60Hz
最大出力電流	DC +12V 8.3A
外形寸法	52 (W) x 40 (H) x 261.5 (D)mm
質量	約 0.4 kg
使用温度	0℃~40℃
使用湿度	30%~90% (結露しないこと)

4. 外観

(寸法単位 mm)

USF-105S



USF-105PS

